

令和5年度(2023年度)事業報告書

1. 事業の成果

①「文化スポーツなどを通して子どもの心を育む事業」においては、以下のような成果が得られました。

- ・日本の少年サッカーチーム「FCレアーレ」では、サッカーを通して子どもたちの心身を育むと同時に、当団体主催のサッカー大会の際は地元の商店街へのポスター配布やラジオ出演、また、グラウンドの芝植え活動や整備活動などの社会活動も積極的に行い、子どもたちが自ら考え行動する力を身につける機会を提供しました。
- ・幼児から小学低学年を対象とした運動スクールとして「走り方教室」を月2回のペースで開催。楽しく体を動かしながら、より良い「走り方」を学びつつ、ゴールデンエイジの子どもたちの総合的な運動能力を伸ばすことに貢献しました。
- ・小学生を対象に、コミュニケーションツールとしての英語を学ぶオンラインクラスを週1回のペースで開催。その際にFCレアーレ・ネパールのコーチや関わりのある外国人と英語でコミュニケーションする機会も取り入れ、文法の正しさよりも言いたいことが伝わることを重視。子どもたちの英語への苦手意識が軽減しました。
- ・中学生～社会人で構成されるサッカーチーム「FCレアーレ」トップチームをスタート。サッカーチームとして活動しながら、社会貢献(子どもたちの指導やイベントでのボランティア)活動にも積極的に参加し、子どもの健全育成のために貢献しました。
- ・ネパールで運営しているサッカーチーム「FCレアーレ」では、子どもたちの体力向上を果たすとともに、グラウンド清掃や挨拶など、生活習慣の向上がみられました。
- ・ネパールでは子ども向けのサッカーの指導ができるコーチが不足していることから、子どもの指導に特化したコーチ育成講座を開催。キッズサッカー指導基礎レベルおよび中級レベルの講座を開催し、コーチの質の向上を図り、子どもたちにより質の高い指導を提供できるようになりました。
- ・ネパールにて、12月から2月にかけて、地元の小学生を対象にサッカー大会を開催。試合の機会が少ないネパールの子どものために、日頃の練習の成果が発揮できる試合の機会を提供することで、子どもたちのモチベーションを高めることができました。
- ・ネパールでは、体育の実技の授業のない学校が多く、首都であるカトマンズでは、子どもの運動不足が問題となり始めています。そこで、昨年度から学校と連携、レアーレワールドのコーチたちを派遣し、体育の実技授業を実施。今年度は2つの学校(Advance School/Shankhadar Memorial School)と1つの幼稚園(Glowing Kids Montesswori)で実施。子どもたちにとって身体と脳、両方をバランスよく活性化することの大切さを少しずつ実感してくれる教育機関が増えており、心身のバランスの取れた子どもの健全育成の重要性への関心を高めることに貢献しました。
- ・「FCレアーレ」の活動拠点となるグラウンドについて、コンサル契約を結び、コミュニティづくりに関する助言、プロモーションに関する助言をいただきながら、今後5年間にわたってスポーツや文化を通して、人々が心身ともに成長できるグラウンドづくりを進めていくことになりました。今年度は、「FCレアーレの

ジュニアの選手からご近所の方々まで、自由に体を動かせる天然芝のグラウンドづくりまで漕ぎ着けることができ、子どもたちにいつでも自由に練習できる環境を提供することができました。

- ・「FC レアーレ」の活動拠点となるグラウンドの移動式管理事務所を改装しました。

②「心身の健康増進、コミュニケーション能力の活性化に関するワークショップ事業」では、コロナ禍を経て、コミュニケーションに不安を抱える人が増えている状況の中、自己表現力やコミュニケーション能力の向上のための講座を提供。多くの参加者の学校や職場、家庭での生活の質の向上に貢献しました。

③「海外の文化、歴史を学び相互理解を深める国際交流事業」に関しては、以下のような成果が得られました。

- ・サッカーシューズやユニフォーム等の寄付を通して、日本と途上国の子どもたちの交流を図るプロジェクトでは、ケニアとエチオピアとネパールにて活動を行いました。

- ・ケニアでは、ナイロビのキベラスラムにて少年サッカークラブ「GO GO KIBERA」を運営するサントスさんを通して、選手たちにシューズを寄付し、今後のより良い運営のため、相互のサッカークラブの運営状況や課題をシェアすることができました。また、ケニアの養護施設などを訪問し、子どもたちと交流しました。

- ・12月には、15歳以下対象の国際交流サッカー大会をネパールにて開催。日本から来た小学生から高校生までの12人とマディプールティミ市の48人の青少年が、合同チームを作り、2日間同じチームでプレーすることで、交流を深め、互いの文化をより深く理解することができました。

- ・1月には、女子サッカーU19ネパール代表と交流。代表に選ばれた地方の村から出てきた女子選手にシューズをお届けし、国際試合に向けての練習に役立ててもらいました。

- ・ネパールのマディプールティミ市の子どもたち、およびネパール東部のイラム郡の村のサッカークラブの子どもたちと交流。前者には、日本から託されたユニフォームを、後者には日本から託されたシューズとボールとウェアをお届けしました。

- ・「FC レアーレ」ネパールの卒業生で、プロ選手となった選手1名を日本に招聘。日本の「FC レアーレ」の社会人チームやジュニアチームの練習に参加してもらい、サッカートレーニングを通して日本の選手たちと交流しました。

- ・ネパールの「FC レアーレ」協力者のネパール人夫妻を日本に招聘。ネパール料理教室をはじめとする文化交流を伊東、開田高原、東京で行いました。

- ・ブータンに1名、ドイツに1名、モンゴルに1名、ポーランドに2名の日本の選手を派遣し、海外でのサッカー交流、文化交流活動を行い、その経験で得たことを日本の子どもたちにシェアし、文化交流の架け橋となってくれました。

- ・理事2名がドイツのプロクラブを視察。欧州スタイルのチーム運営についての知識を深めるとともに、現地のクラブチームの運営者やコーチ、選手たちと交流し、クラブ運営についての意見交換をしました。

- ・日本の子どもたちとネパールの子どものオンラインを利用した交流会を1回開催しました。交流を通して、それぞれが相手の文化や生活を知り、視野を広げることができました。

- ・レアーレワールドの支援者や希望する学生やアスリートを対象に「FC レアーレ」ネパールの子どもの交流会や、朝練参加をコーディネートし、観光旅行では体験できない国際交流の場を提供しました。

④「職業能力、開発、雇用機会の拡充の支援から生まれる物販事業」では、2023 年度もネパールコーヒー販売を継続し、ネパールのコーヒー農業における環境問題の解決に寄与し、ネパールにおける社会的弱者である女性の雇用機会拡充に貢献することができました。また、昨年度に引き続き、マルシェなどへの出店も積極的に行い、ネパールコーヒーを通して、ネパールの抱える問題への理解を深めていただき、国際協力の必要性をアピールすることができました。

⑤「イベント主催、イベント出展、機関紙の発行などの普及啓発事業」では、以下のような成果を得ることができました。

- ・「本気と社会貢献」をテーマにしたサッカー大会「レアーレカップ」(10歳以下)を11月25日、26日の2日間にわたって開催し、静岡県から5チーム、県外から3チームに参加いただき、本気になることの大切さや社会貢献、国際協力について、子どもたちはもちろん、保護者や観客、スタッフ全員に学んでもらうことができました。

- ・7月22日に、グラウンド予定地にて、交流イベントを開催。食育セミナーも同時開催し、心、食、身体が密接に関係していることについて、参加者全員に学んでいただき、子どもから年配者までが交流しました。

- ・リーダー研修の一環として海外のサッカー指導者やリーダーを対象に、アスリートのための食育セミナーを開催。青少年に対するサッカー指導における食育の重要性について、ネパールとブータンの指導者への指導及び意見公開を行い、より心身のバランスの取れた育成指導について知識を深めました。

- ・西南学院大学サッカー部広報のメンバーを企画運営チームに迎え、主に大学生をメインターゲットとし、5月、6月、8月に3回開催。毎回、異なるゲストにご自身の経験をシェアしていただき、参加者の方に、視野を広げ、価値観をアップデートする機会を提供するとともに、レアーレワールドの活動について紹介することができました。

⑥「目的を同じくする団体支援活動」では、アジアでサッカーを通じた草の根活動を行う浦和レッズハートフルクラブのネパールツアーを、現地の学校との交渉や、通訳の手配などのコーディネートを行うことで支援させていただきました。

⑦「その他目的を達成するために必要な事業」では、長野県の開田高原にある木曾町における農業体験プログラムを試験的に実施。新しい体験を求める都会の人々と、若い活力を必要とする過疎化が進む農村を結びつけ、参加者の方には自分を見つめ直す機会を提供し、同時に農村の関係人口増加を図る試みを行いました。木曾町の役場ともミーティングを重ね来年度も同プロジェクトを実施することが決まっています。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従業者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 事業費の金額(千円) |
|--------|------|------|------|--------|--------------|------------|
| | | | | | | |

| | | | | | | |
|--------------------------|--------------------------------------|--------|---|--------------------------|----------------------|-------|
| ① 文化スポーツなどを通して子どもの心を育む事業 | ・小学生、中学生を対象にしたサッカーチームの運営（日本） | 週5日 | 対島中学校 伊東市民運動場 | 8人 | 伊東市及び近郊の小中学生52人 | 8,296 |
| | ・幼児～小学校低学年を対象にした運動スクール（日本） | 月2回 | 池小学校／ロロシトアグラウンド | 1人 | 伊東市の幼児～小学生20人 | 23 |
| | ・英会話クラス（日本） | 週1回 | オンライン | 2人 | 伊東市の小学生15人 | 0 |
| | ・中学生～社会人を対象にしたサッカーチームの運営 | 毎週2日 | 伊東市民運動場 三島市民グラウンド | 2人 | 伊東市及び近郊の中学生～社会人19人 | 1,352 |
| | ・小学生～高校生を対象にしたサッカーチームの運営と生活指導及（ネパール） | 週6日 | ネパール・バクタプル郡グラウンド | 4人 | バクタプルの6歳～18歳の青少年150人 | 1,992 |
| | ・キッズサッカー指導者育成（ネパール） | 4月&11月 | ネパール・バクタプル郡グラウンド | 1人 | バクタプルの青年15人 | 333 |
| | ・少年サッカー大会企画運営(ネパール) | 12月～2月 | ネパール・バクタプル郡グラウンド | 15人 | の8歳～15歳の青少年130人 | 729 |
| | ・学校の体育実技授業への講師派遣（ネパール） | 週4日 | ネパール・バクタプル郡の私立学校 Advance school/Shankhadar Memorial School /Glowing Kids Montesswori | 6人 | バクタプルの8歳～18歳の生徒550人 | 999 |
| ・グラウンドコンサル契約 | 通年 | 伊東市富戸 | 2人 | 伊東市及び近郊の小中学生52人 一般23人 | 4,000 | |

| | | | | | | |
|---------------------------------------|------------------------------------|---------------------|---------------------------|-----|--|-------|
| | ・グラウンド管理棟の改装 | 12月～3月 | 伊東市富戸 | 4人 | 伊東市及び近郊の小中学生52人 一般23人 | 7,058 |
| ②心身の健康増進、コミュニケーション能力の活性化に関するワークショップ事業 | ・「自己表現」講師 | 4月～11月（月に2回） | オンライン | 2人 | 一般約12～40人／回 | 23 |
| | ・「世界を舞台に生きるためのコミュニケーション」講師 | 3月18日 | オンライン | 1人 | 一般45人 | 0 |
| | | 3月29日 | オンライン | 1人 | 一般39人 | 0 |
| ③海外の文化、歴史を学び相互理解を深める国際交流事業 | ・ケニアでの国際交流事業 | 2月14日～22日 | ケニア・ナイロビ市 | 1人 | ケニア・ナイロビ市の青少年160人 | 0 |
| | ・ネパールでの国際交流事業（少年サッカー大会） | 12月25日、26日 | ネパール・バクタブル郡・SOS school 校庭 | 12人 | 日本の青少年12人、ネパール・バクタブル郡の青少年48人 | 189 |
| | ・ネパールでの国際交流事業（U19女子サッカーネパール代表と交流会） | 1月25日 | ANFA スタジアム（ネパール・カトマンズ） | 3人 | U-19のネパールの女子サッカー選手20人、ネパールサッカー協会関係者16人 | 131 |
| | ・ネパールでの国際交流事業（地域の子供達との交流） | 4月3日～16日 | ネパール・バクタブル郡、イラム郡 | 3人 | ネパールバクタブル郡の子ども50人 イラム郡の子ども38人 | 777 |
| | ・海外の選手を日本に招聘しての国際交流 | 6月28日～7月12日/8月9日23日 | 伊東市 | 2人 | 伊東市の小学生24人、一般28人 | 319 |

| | | | | | | |
|-------------------------------|---------------------------------------|------------------|--|----|--|-------|
| | ・外国人を日本に招聘しての国際交流 | 7月17日 ～8月9日 | 伊東市、長野開田 高原、東京 | 4人 | 一般85人、 開田8人、 東京15人 | 262 |
| | ・海外のチームに日本の選手を派遣しての国際交流 | 通年 | ブータン | 1人 | ブータンのサッカー選手とスタッフ35人 | 0 |
| | | | ドイツ | 1人 | ドイツのサッカー選手とスタッフ25人 | 0 |
| | | | モンゴル | 1人 | モンゴルのサッカー選手13人 | 30 |
| | ・ドイツ視察 | 3月1日 ～ 11日 | ドイツ・メッペン、ボルシア、マインツ、ミュンヘン、メルクル、デュッセルドルフ | 2人 | ポーランドのサッカー選手22人 日本人子供～一般45人 現地のチームの選手12人 コーチ5人、現地の日本人選手6人 | 1,297 |
| | ・日本の子どもとネパールの子どものオンライン交流 | 7月8日 | オンライン | | 伊東市の小学生14人、 ネパールの小学生11人 | 0 |
| ④職業能力、開発、雇用機会の拡充の支援から生まれる物販事業 | ・職の雇用機会拡充・環境などの社会問題を提起するためのネパールコーヒー販売 | 通年 | ネパール・パルパ及びシャンジャ郡 ネパール・カトマンズ市 | 2人 | ネパール・パルパ、シャンジャ郡のコーヒー栽培農家、カトマンズ市でコーヒー選別をす | 2,583 |

| | | | | | | |
|--------------------------------|--|------------|---|-----|--|-----|
| | | | | | る女性 80 人 | |
| ⑤イベント主催、イベント出展、機関紙の発行などの普及啓発事業 | ・教育型サッカー大会 (8歳以下) ・夏の交流イベント ・オンライン講座 | 11月25日、26日 | 小室山公園市民運動場 | 42人 | 静岡県および近郊県の小学生102人とコーチや保護者など一般100人 | 699 |
| | | 7月22日 | 伊東市富戸グラウンド予定地 | 12人 | 小学生17人、一般68人 | 106 |
| | | 5月27日 | Zoom開催 | 5人 | 人 | 0 |
| | | 6月17日 | Zoom開催 | 5人 | 一般25人 | 0 |
| | | 8月19日 | Zoom開催 | 5人 | 一般18人 一般24人 | 0 |
| ⑥目的を同じくする団体支援事業 | ・浦和レッズハートフルクラブの草の根活動「ハートフルサッカーin Asia」ネパールツアーの支援 | 8月9日～10日 | ネパール・バクタプール郡の学校 (Advance school/Shankhadar Memorial School) | 2人 | カトマンズ近郊の学校の生徒260人 | 5 |
| ⑦その他目的を達成するために必要な事業 | ・農業体験プロジェクト | 8月1日～9月19日 | 長野県木曾町 | 1人 | 高校生1人、一般14人 木曾町の役所関係者、農業従事者、一般市民30名 | 0 |

認定特定非営利活動法人REALE WORLD 活動計算書

令和5年 4月 1日から令和6年 3月31日まで

(単位：円)

| 科 目 | 特定非営利活動に係る事業 | 小計 | 合計 |
|---------------------------|--------------|------------|------------|
| 一般正味財産増減の部 | | | |
| I 経常収益 | | | |
| 1 受取会費 | | | |
| 正会員受取会費 | 84,000 | | |
| 賛助会員受取会費 | 843,000 | 927,000 | |
| 2 受取寄附金 | | | |
| 受取寄附金 | 14,729,362 | | |
| 受取寄附金振替額 | 4,780,263 | | |
| ボランティア受入評価益 | 3,492,216 | 23,001,841 | |
| 3 受取助成金等 | | | |
| 受取助成金 | 0 | | |
| 受取補助金 | 300,000 | 300,000 | |
| 4 事業収益 | | | |
| 文化・スポーツなどの事業 | 543,500 | | |
| 心身の健康増進等に関するワークショップ事業 | 9,310,000 | | |
| 職業能力・雇用機会の拡充の支援から生まれる物販事業 | 2,816,006 | | |
| イベント主催などの普及啓発事業 | 25,000 | | |
| 国際交流事業 | 0 | | |
| 寄付された物品の販売事業 | 0 | 12,694,506 | |
| 5 その他収益 | | | |
| 受取利息 | 36 | | |
| 雑収益 | 1,020,147 | 1,020,183 | |
| 経常収益計 | 37,943,530 | | 37,943,530 |
| II 経常費用 | | | |
| 1 事業費 | | | |
| (1) 人件費 | | | |
| 役員報酬 | 0 | | |
| 給料手当 | 966,667 | | |
| ボランティア評価費用 | 3,256,056 | | |
| 退職給付費用 | 0 | | |
| 採用教育費 | 0 | | |
| 法定福利費 | 181,451 | | |
| 福利厚生費 | 0 | | |
| 人件費計 | 4,404,174 | | 4,404,174 |
| (2) その他経費 | | | |
| 物品販売原価 | 1,071,773 | | |
| 福利厚生費 | 0 | | |
| 業務委託費 | 8,540,080 | | |
| 諸謝金 | 0 | | |
| 印刷製本費 | 22,560 | | |
| 会議費 | 577,286 | | |
| 交際費 | 21,131 | | |
| 旅費交通費 | 1,889,828 | | |
| 車両関係費 | 1,536,633 | | |
| 通信運搬費 | 197,269 | | |
| 消耗品費 | 6,878,817 | | |
| 修繕費 | 300,000 | | |
| 水道光熱費 | 8,727 | | |
| 地代家賃 | 750,000 | | |
| 賃借料 | 494,143 | | |
| 減価償却費 | 937,066 | | |
| 保険料 | 74,206 | | |
| 諸会費 | 283,400 | | |
| 租税公課 | 103,400 | | |
| 研修費 | 300,000 | | |
| 支払手数料 | 799,894 | | |

| | | | |
|----------------|------------|---|-------------|
| 支払寄附金 | 520,000 | | |
| 新聞図書費 | 770 | | |
| 広告宣伝費 | 543,042 | | |
| 雑費 | 60,730 | | |
| 大会参加費 | 153,233 | | |
| 施設使用料 | 538,867 | | |
| 荷造運賃 | 196,956 | | |
| その他経費計 | 26,799,811 | | |
| 事業費計 | 31,203,985 | | 31,203,985 |
| 2 管理費 | | | |
| (1) 人件費 | | | |
| 役員報酬 | 0 | | |
| 給料手当 | 1,740,000 | | |
| ボランティア評価費用 | 236,160 | | |
| 退職給付費用 | 0 | | |
| 福利厚生費 | 0 | | |
| 人件費計 | 1,976,160 | | 1,976,160 |
| (2) その他経費 | | | |
| 業務委託費 | 352,500 | | |
| 印刷製本費 | 96,816 | | |
| 会議費 | 0 | | |
| 旅費交通費 | 264,360 | | |
| 通信運搬費 | 198,534 | | |
| 消耗品費 | 73,327 | | |
| 地代家賃 | 1,050,000 | | |
| 諸会費 | 1,375 | | |
| 租税公課 | 1,200 | | |
| 支払手数料 | 1,054,033 | | |
| 広告宣伝費 | 71,124 | | |
| その他経費計 | 3,163,269 | | 3,163,269 |
| 管理費計 | 5,139,429 | | 5,139,429 |
| 経常費用計 | 36,343,414 | | 36,343,414 |
| 当期経常増減額 | 1,600,116 | | 1,600,116 |
| III 経常外収益 | | | |
| 受取利息 | 0 | | |
| 雑収益 | 0 | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| IV 経常外費用 | | | |
| 固定資産除・売却損 | 0 | | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 経理区分振替額 | 0 | 0 | 0 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | 1,600,116 | | 1,600,116 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | | 83,700 |
| 当期一般正味財産増減額 | | | 1,516,416 |
| 前期繰越一般正味財産額 | | | 3,179,424 |
| 次期繰越一般正味財産額 | | | 4,695,840 |
| 指定正味財産増減の部 | | | |
| I 受取寄付金 | 0 | 0 | 0 |
| II 一般正味財産振替額 | | | ▲ 4,780,263 |
| 当期指定正味財産増減額 | | | ▲ 4,780,263 |
| 前期繰越指定正味財産額 | | | 4,780,263 |
| 次期繰越指定正味財産額 | | | 0 |
| 次期繰越正味財産額 | | | 4,695,840 |

認定特定非営利活動法人REALE WORLD 貸借対照表

令和6年3月31日 現在

| 科 目 | 金 額 (単位：円) | |
|-------------------|-------------|-----------|
| I 資産の部 | | |
| 1 流動資産 | | |
| 現金預金 | 6,307,874 | |
| 商 品 | 522,163 | |
| 売掛金 | 94,182 | |
| 未収入金 | 335,842 | |
| 前払費用 | 0 | |
| 流動資産合計 | | 7,260,061 |
| 2 固定資産 | | |
| (1)有形固定資産 | | |
| 構築物 | 697,005 | |
| 車両運搬具 | 365,650 | |
| 工具器具備品 | 315,591 | |
| 有形固定資産計 | 1,378,246 | |
| 固定資産合計 | | 1,378,246 |
| 資産合計 | | 8,638,307 |
| II 負債の部 | | |
| 1 流動負債 | | |
| 未払金 | 342,266 | |
| 未払費用 | 0 | |
| 未払法人税等 | 83,700 | |
| 預り金 | 3,672 | |
| 流動負債合計 | | 429,638 |
| 2 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,512,829 | |
| 固定負債合計 | | 3,512,829 |
| 負債合計 | | 3,942,467 |
| III 正味財産の部 | | |
| 1 指定正味財産 | | |
| 前期繰越指定正味財産 | 4,780,263 | |
| 当期指定正味財産増減額 | ▲ 4,780,263 | |
| 指定正味財産合計 | | 0 |
| 2 一般正味財産 | | |
| 前期繰越一般正味財産 | 3,179,424 | |
| 当期一般正味財産増減額 | 1,516,416 | |
| 一般正味財産合計 | | 4,695,840 |
| 正味財産合計 | | 4,695,840 |
| 負債及び正味財産合計 | | 8,638,307 |

令和6年 3月31日現在

| 科 目 | | 金 額 (単位:円) | | |
|----------------|-------------------|------------|-----------|-----------|
| I 資産の部 | | | | |
| 1 流動資産 | | | | |
| 現金預金 | | | | |
| 現金 | 現金手許有高 | 79,953 | | |
| 普通預金 | 静岡銀行伊豆高原支店 | 765,163 | | |
| 〃 | 静岡銀行(グラウンド事業) | 722,340 | | |
| 〃 | 静岡銀行(ネパール等国际交流事業) | 70,187 | | |
| 〃 | ゆうちょ銀行二三八 | 2,799,207 | | |
| 〃 | ゆうちょ銀行二三八(振込口座) | 1,575,121 | | |
| 〃 | ゆうちょ銀行二三八(物販口座) | 30,364 | | |
| 〃 | 楽天銀行 | 106,277 | | |
| 〃 | 富士伊豆農協 | 113,034 | | |
| 預け金 | ヤマト運送料 | 46,228 | | |
| 売掛金 | ヒムカフェ売上 | 94,182 | | |
| 商品 | コーヒー豆, カップ | 522,163 | | |
| 未収入金 | 会費@6,000円5件分 | 30,000 | | |
| 〃 | 伊東市SDGs普及啓発事業補助金 | 100,000 | | |
| 〃 | 伊東市青少年健全育成活動応援補助金 | 200,000 | | |
| 〃 | STORES決済 | 5,842 | | |
| 流動資産合計 | | | 7,260,061 | |
| 2 固定資産 | | | | |
| 有形固定資産 | | | | |
| 構築物 | サッカーグラウンド用セメント | 399,477 | | |
| 構築物 | サッカーグラウンド用活力士 | 297,528 | | |
| 車両運搬具 | サッカーグラウンド用乗用芝刈機 | 365,650 | | |
| 工具器具備品 | 空気清浄機 | 32,049 | | |
| 工具器具備品 | 検温サーモカメラ | 116,647 | | |
| 工具器具備品 | 低濃度オゾン発生器 | 166,895 | | |
| 有形固定資産計 | | 1,378,246 | | |
| 固定資産合計 | | | 1,378,246 | |
| 資産合計 | | | | 8,638,307 |
| II 負債の部 | | | | |
| 1 流動負債 | | | | |
| 未払金 | 3月分給与・手数料等 | 248,639 | | |
| 〃 | DCカード利用料 | 92,702 | | |
| 〃 | freeeカード利用料 | 925 | | |
| 未払法人税等 | 法人税等 | 83,700 | | |
| 預り金 | 源泉所得税 | 3,672 | | |
| 流動負債合計 | | 429,638 | | |
| 2 固定負債 | | | | |
| 長期借入金 | 三好 彩 | 3,512,829 | | |
| 固定負債合計 | | | 3,512,829 | |
| 負債合計 | | | | 3,942,467 |
| 正味財産合計 | | | | 4,695,840 |

財務諸表の注記

1 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品は最終仕入原価法を採用しています。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
- (3) ボランティアによる役務の提供
ボランティアによる役務の提供は、「3、活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位：円)

| 科目 | 文化・スポーツなどの事業 | 国際交流事業 | ワークショップ事業 | 物販事業 | 啓発事業 | 団体支援事業 | その他の事業 | 事業部門計 | 管理部門 | 合計 |
|------------------|-------------------|------------------|------------------|------------------|----------------|---------------|----------|-------------------|-------------------|-------------------|
| I 経常収益 | | | | | | | | | | |
| 1.受取会費 | 839,000 | 4,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 843,000 | 84,000 | 927,000 |
| 2.受取寄付金 | 16,295,474 | 2,402,365 | 0 | 130 | 811,656 | 0 | 0 | 19,509,625 | 0 | 19,509,625 |
| 3.ボランティア評価益 | 3,256,056 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,256,056 | 236,160 | 3,492,216 |
| 4.受取助成金等 | 200,000 | 0 | 0 | 0 | 100,000 | 0 | 0 | 300,000 | 0 | 300,000 |
| 5.事業収益 | 543,500 | 0 | 9,310,000 | 2,816,006 | 25,000 | 0 | 0 | 12,694,506 | 0 | 12,694,506 |
| 6.その他収益 | 10 | 0 | 0 | 144 | 0 | 0 | 0 | 154 | 1,020,029 | 1,020,183 |
| 経常収益計 | 21,134,040 | 2,406,365 | 9,310,000 | 2,816,280 | 936,656 | 0 | 0 | 36,603,341 | 1,340,189 | 37,943,530 |
| II 経常費用 | | | | | | | | | | |
| (1) 人件費 | | | | | | | | | | |
| 役員報酬 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 給料手当 | 966,667 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 966,667 | 1,740,000 | 2,706,667 |
| ボランティア評価費用 | 3,256,056 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,256,056 | 236,160 | 3,492,216 |
| 退職給付費用 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 採用教育費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 法定福利費 | 181,451 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 181,451 | 0 | 181,451 |
| 福利厚生費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 人件費計 | 4,404,174 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,404,174 | 1,976,160 | 6,380,334 |
| (2) その他経費 | | | | | | | | | | |
| 物品販売原価 | 0 | 0 | 0 | 1,071,773 | 0 | 0 | 0 | 1,071,773 | 0 | 1,071,773 |
| 業務委託費 | 8,102,080 | 90,000 | 0 | 0 | 343,000 | 5,000 | 0 | 8,540,080 | 352,500 | 8,892,580 |
| 印刷製本費 | 4,190 | 0 | 0 | 0 | 18,370 | 0 | 0 | 22,560 | 96,816 | 119,376 |
| 会議費 | 187,983 | 306,430 | 0 | 1,200 | 81,673 | 0 | 0 | 577,286 | 0 | 577,286 |
| 交際費 | 9,470 | 11,661 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21,131 | 0 | 21,131 |
| 旅費交通費 | 107,910 | 1,682,408 | 20,090 | 23,940 | 55,480 | 0 | 0 | 1,889,828 | 264,360 | 2,154,188 |
| 車両関係費 | 1,295,969 | 234,064 | 0 | 4,920 | 1,680 | 0 | 0 | 1,536,633 | 0 | 1,536,633 |
| 通信運搬費 | 2,420 | 191,085 | 0 | 2,634 | 1,130 | 0 | 0 | 197,269 | 198,534 | 395,803 |
| 消耗品費 | 6,166,626 | 423,422 | 0 | 7,983 | 280,786 | 0 | 0 | 6,878,817 | 73,327 | 6,952,144 |
| 修繕費 | 300,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 300,000 | 0 | 300,000 |
| 水道光熱費 | 8,727 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8,727 | 0 | 8,727 |
| 地代家賃 | 750,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 750,000 | 1,050,000 | 1,800,000 |
| 賃借料 | 494,143 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 494,143 | 0 | 494,143 |
| 減価償却費 | 937,066 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 937,066 | 0 | 937,066 |
| 保険料 | 69,460 | 4,146 | 0 | 600 | 0 | 0 | 0 | 74,206 | 0 | 74,206 |
| 諸会費 | 283,400 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 283,400 | 1,375 | 284,775 |
| 租税公課 | 18,000 | 0 | 0 | 81,500 | 3,900 | 0 | 0 | 103,400 | 1,200 | 104,600 |
| 研修費 | 300,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 300,000 | 0 | 300,000 |
| 支払手数料 | 141,966 | 39,714 | 2,475 | 608,509 | 7,230 | 0 | 0 | 799,894 | 1,054,033 | 1,853,927 |
| 支払寄付金 | 0 | 0 | 0 | 520,000 | 0 | 0 | 0 | 520,000 | 0 | 520,000 |
| 新聞図書費 | 0 | 770 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 770 | 0 | 770 |
| 広告宣伝費 | 455,440 | 16,259 | 0 | 63,393 | 7,950 | 0 | 0 | 543,042 | 71,124 | 614,166 |
| 雑費 | 60,500 | 230 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 60,730 | 0 | 60,730 |
| 大会参加費 | 153,233 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 153,233 | 0 | 153,233 |
| 施設使用料 | 529,920 | 4,947 | 0 | 0 | 4,000 | 0 | 0 | 538,867 | 0 | 538,867 |
| 寄進費 | 0 | 0 | 0 | 196,956 | 0 | 0 | 0 | 196,956 | 0 | 196,956 |
| その他経費計 | 20,378,503 | 3,005,136 | 22,565 | 2,583,408 | 805,199 | 5,000 | 0 | 26,799,811 | 3,163,269 | 29,963,080 |
| 経常費用計 | 24,782,677 | 3,005,136 | 22,565 | 2,583,408 | 805,199 | 5,000 | 0 | 31,203,985 | 5,139,429 | 36,343,414 |
| 当期経常増減額 | -3,648,637 | -598,771 | 9,287,435 | 232,872 | 131,457 | -5,000 | 0 | 5,399,356 | -3,799,240 | 1,600,116 |

3 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の状況は以下の通りです。

(単位：円)

| 内容 | 金額 | 算定方法 |
|-----------------------|-----------|-----------------|
| スポーツ事業コーチ 12名×3,360時間 | 3,256,056 | 静岡県の最低賃金984円で計算 |
| 事務 2名×240時間 | 236,160 | 静岡県の最低賃金984円で計算 |

4 借入金の増減内訳

借入金金の増減は以下の通りです。

(単位：円)

| 科目 | 期首残高 | 当期借入 | 当期返済 | 期末残高 |
|----------|-----------|------|---------|-----------|
| 長期借入金 役員 | 3,962,829 | 0 | 450,000 | 3,512,829 |
| 合計 | 3,962,829 | 0 | 450,000 | 3,512,829 |

5 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

| 科目 | 計算書類に計上された金額 | 内、役員との取引 | 内、近親者及び配法人との取引 |
|----------------------------|--------------|-----------|----------------|
| (活動計算書) 事業収益 (MAYA) | 385,387 | 0 | 385,387 |
| (活動計算書) 受取寄付金 (MAYA) | 1,750,000 | 0 | 1,750,000 |
| (活動計算書) 受取寄付金 (MRコーポレーション) | 4,137,000 | 0 | 4,137,000 |
| (貸借対照表) 長期借入金 (三好 彰) | 3,512,829 | 3,512,829 | 0 |
| 活動計算書計 | 9,785,216 | 3,512,829 | 6,272,387 |

20万円以上の取引を記載

6 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

(単位：円)

| 内容 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末残高 | 備考 |
|-------|-----------|---------|-----------|---------|--------------------|
| 受取寄付金 | 4,780,263 | 0 | 4,780,263 | 0 | グラウンド事業に係る寄附金 |
| 受取補助金 | 0 | 200,000 | 0 | 200,000 | 文化・スポーツなどの事業に係る補助金 |
| 受取補助金 | 0 | 100,000 | 0 | 100,000 | 国際交流事業における補助金 |
| 合計 | 4,780,263 | 300,000 | 5,080,263 | 0 | |

7 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位：円)

| 科目 | 期首取得価額 | 取得 | 減少 | 期末取得価額 | 減価償却累計額 | 期末帳簿簿価 |
|--------|---------|-----------|----|-----------|---------|-----------|
| 有形固定資産 | | | | | | |
| 構築物 | 0 | 1,388,365 | 0 | 1,388,365 | 691,360 | 697,005 |
| 車両運搬具 | 0 | 453,800 | 0 | 453,800 | 88,150 | 365,650 |
| 工具器具備品 | 473,147 | 0 | 0 | 473,147 | 157,556 | 315,591 |
| 合計 | 473,147 | 1,842,165 | 0 | 2,315,312 | 937,066 | 1,378,246 |